

2015年8月

経口糖尿病用剤 日本薬局方 メトホルミン塩酸塩錠

メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT「TE」 メトホルミン塩酸塩錠 500mgMT「TE」

「用法・用量」追加のご案内

謹啓

平素は弊社製品につきまして格別なご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび経口糖尿病用剤『メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「TE」・500mgMT「TE」(一般名：メトホルミン塩酸塩)』につきまして、下記のように小児における「用法・用量」の追加が2015年8月12日付で承認されましたので、ご案内申し上げます。なお、効能・効果の変更はございません。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

◆ 追加承認された用法・用量（下線）

用法・用量追加後	用法・用量追加前
<p>通常、成人にはメトホルミン塩酸塩として1日500mgより開始し、1日2～3回に分割して食直前又は食後に経口投与する。維持量は効果を観察しながら決めるが、通常1日750～1500mgとする。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最高投与量は2250mgまでとする。</p> <p><u>通常、10歳以上の小児にはメトホルミン塩酸塩として1日500mgより開始し、1日2～3回に分割して食直前又は食後に経口投与する。維持量は効果を観察しながら決めるが、通常1日500～1500mgとする。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最高投与量は2000mgまでとする。</u></p>	<p>通常、成人にはメトホルミン塩酸塩として1日500mgより開始し、1日2～3回に分割して食直前又は食後に経口投与する。維持量は効果を観察しながら決めるが、通常1日750～1500mgとする。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最高投与量は2250mgまでとする。</p>

以上

◆ 承認年月日

2015年8月12日

◆ お願い

在庫状況により「改訂添付文書」封入製品がお手元に届くまでに若干の差異が生じることがございますのでご了承を賜りますようお願い申し上げます。



MFM19003A01